

製品名: CD298 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82582**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	31.5kDa

抗原情報

遺伝子名	CD298
別名	ATP1B3; ATPB-3
遺伝子 ID	483.0
SwissProt ID	P54709
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD298 (AA: 余分な 57-279) の精製された組み換え断片。

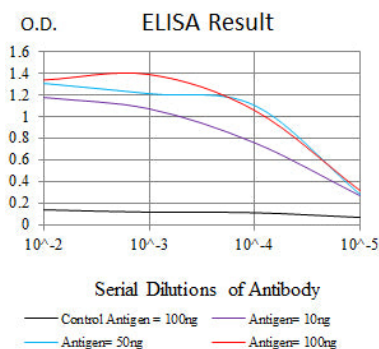
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Na⁺/K⁺および H⁺/K⁺ ATPase の β 鎖タンパク質ファミリー、および Na⁺/K⁺ - ATPase のサブファミリーに属します。Na⁺/K⁺ -ATPase は、細胞膜を介した Na および K イオンの電気化学的勾配の確立と維持を担

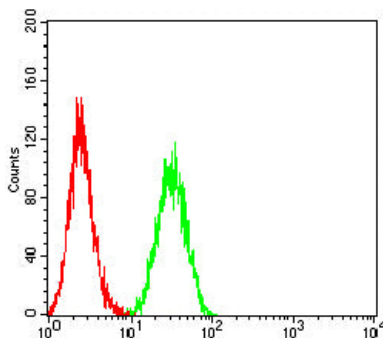
う膜貫通タンパク質です。これらの勾配は、浸透圧調節、様々な有機および無機分子のナトリウム共役輸送、そして神経と筋肉の電氣的興奮性に不可欠です。この酵素は、大きな触媒サブユニット (α) と小さな糖タンパク質サブユニット (β) の2つのサブユニットで構成されています。 β サブユニットは、 α/β ヘテロダイマーの集合を介して、細胞膜へ輸送されるナトリウムポンプの数を制御します。Na⁺/K⁺-ATPaseの糖タンパク質サブユニットは、複数の遺伝子によってコードされています。この遺伝子は $\beta 3$ サブユニットをコードしています。この遺伝子は $\beta 3$ サブユニットをコードしています。この遺伝子には疑似遺伝子が存在し、2番染色体上に位置しています。

研究分野

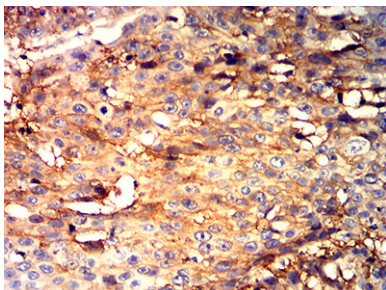
画像データ



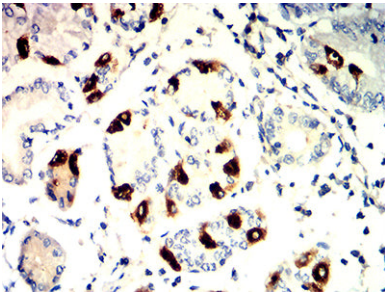
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD298 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した THP-1 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD298 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD298 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト胃組織の免疫組織化学分析。